

議第13号議案

横浜市会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部改正

横浜市会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

平成29年3月24日提出

横浜市会議員

伊波俊之助	上野盛郎	梶村充
川口広	草間剛	黒川勝
小松範昭	輿石且子	佐藤茂
佐藤祐文	斉藤達也	坂井太
酒井誠	清水富雄	渋谷健
鈴木太郎	瀬之間康浩	関勝則
田野井一雄	高橋徳美	長谷川琢磨
伏見幸枝	藤代哲夫	古川直季
松本研	山下正人	山田一海
山本たかし	遊佐大輔	横山正人
渡邊忠則	有村俊彦	伊藤純一
伊藤大貴	石渡由紀夫	大岩真善和
大山しょうじ	川口たまえ	菅野義矩
木原幹雄	小粥康弘	今野典人
酒井亮介	坂本勝司	中山大輔
花上喜代志	藤崎浩太郎	麓理恵
望月高德	森敏明	谷田部孝一
山浦英太	安西英俊	尾崎太
加藤広人	加納重雄	行田朝仁
源波正保	斉藤伸一	斎藤真二

高橋正治
中島光徳
望月康弘
山田桂一郎
磯部圭太

竹内康洋
仁田昌寿
和田卓生
大桑正貴

竹野内 猛
福島直子
小幡正雄
横山勇太郎

横浜市条例（番号）

横浜市会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部を改正する条例

横浜市会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例（昭和58年3月横浜市条例第18号）の一部を次のように改正する。

第2条中

「鶴見区 6人」を「鶴見区 7人」に、
「南区 5人」を「南区 4人」に改める。

附則

この条例は、次の一般選挙から施行する。

提案理由

平成27年国勢調査の結果に伴い、鶴見区及び南区について選挙すべき議員の数を変更するため、横浜市会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部を改正したいので提案する。

参 考

横浜市会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例（抜粋）

（ $\frac{\text{上段 改正案}}{\text{下段 現 行}}$ ）

（各選挙区ごとに選挙すべき議員の数）

第 2 条 公職選挙法（昭和 2 5 年法律第 100 号）第 1 5 条第 8 項の規定により、
各選挙区ごとに選挙すべき議員の数は、次のとおりとする。

選挙区	議員数
鶴見区	$\frac{7 \text{ 人}}{6 \text{ 人}}$
神奈川区	5 人
西区	2 人
中区	3 人
南区	$\frac{4 \text{ 人}}{5 \text{ 人}}$
港南区	5 人
保土ヶ谷区	5 人
旭区	6 人
磯子区	4 人
金沢区	5 人
港北区	8 人
緑区	4 人
青葉区	7 人
都筑区	5 人
戸塚区	6 人
栄区	3 人
泉区	4 人
瀬谷区	3 人